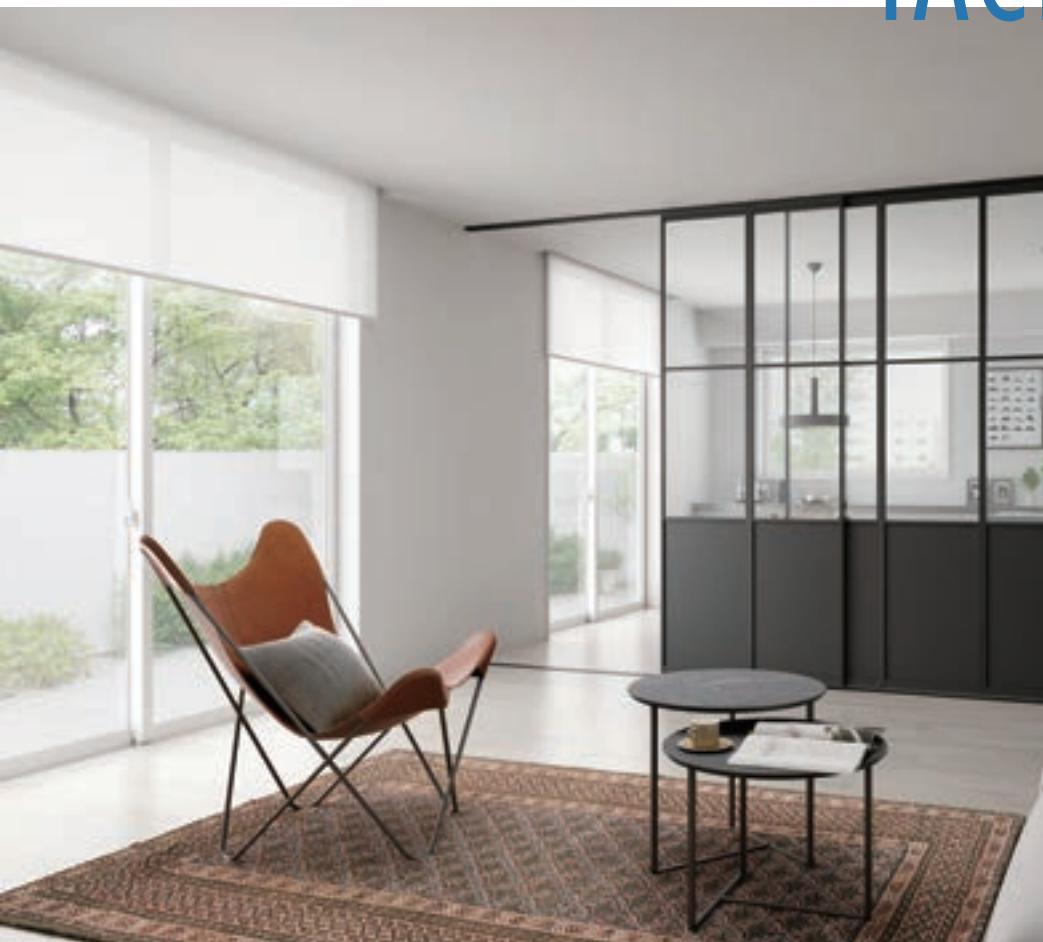




TACHIKAWA REPORT

第79期 期末報告

2024年1月1日 ▶ 2024年12月31日



 **立川ブラインド工業株式会社**

証券コード：7989

経営者から皆さまへ

家庭に、企業に、都市の中に。

次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。

インテリア産業の一翼を担う企業として、

これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長

池崎久也



平素は格別のご支援ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2024年12月31日をもって第79期（2024年1月1日から2024年12月31日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

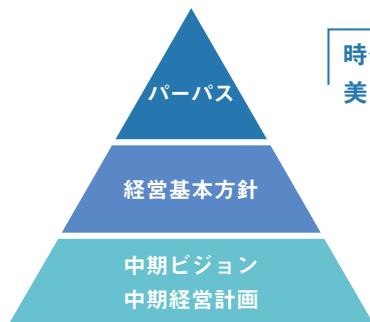
当該期間の売上高は、駐車場装置関連事業及び減速機関連事業が減収となりましたが、主力の室内外装品関連事業が牽引し、連結全体では増収となりました。また、利益面につきましては、コスト低減活動や一部製品の価格改定等の収益改善に努めた結果、増益となりました。

当期は、当社連結子会社の富士変速機の完全子会社化により、ガバナンスの強化と企業価値向上を図るための体制を整え、グループシナジーの最大化を推進してまいります。

また、2024年10月に稼働した技術研究棟を最大限に有効活用し、開発スピードと質の向上や新技術・新素材・新製法といった新たな研究開発を進め、継続的な成長とさらなる需要の創造に繋げてまいります。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年3月



時代の要請に応え、住空間におけるインテリアを創造し、
美と憩いを通じて社会に貢献する。

- 建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。
- 品質及び価格で十分な競争力を有する製品を生産する。
- 主たる製品において、シェアの大半を占有する。
- 会社の繁栄と社員個人の幸福が一致する経営を行う。

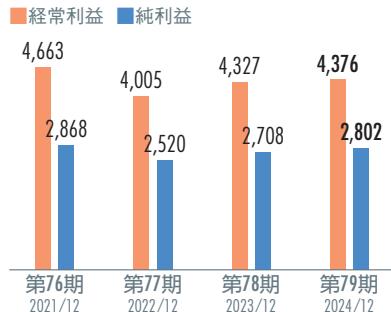
タチカワビジョン2025 ～継続と進化～

営業概況

売上高 (単位:百万円)



経常利益/純利益 (単位:百万円)



1株当たり純利益/ 1株当たり純資産 (単位:円)



決算のポイント

- **室内外装品関連事業**：顧客満足度の高い製品の開発および高付加価値製品の訴求による新規マーケットの開拓に注力。コスト低減活動等の収益改善により、増収増益。
- **駐車場装置関連事業**：くし歯式の強みを活かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに、既存物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案を推進。一方、主力の「パズルタワー」の新設工事の減少により、減収増益。
- **減速機関連事業**：顧客ニーズに応えた個別製品の開発、新規サーボモータ事業等の提案営業を進め、新規顧客獲得に注力するとともに、生産体制の改善等による収益改善を実施。一方、原材料価格の高止まりや売上高の減少により、減収減益。

業績の見通し

室内外装品関連事業は、「安心・安全・快適・健康・環境」をテーマに新市場の開拓や需要創造に繋がる製品開発を推進するとともに、拠点の整備や人的資本投資の強化により、安定した収益体制を構築してまいります。

駐車場装置関連事業では、くし歯技術の強みを活かした積極的な提案活動を展開するとともに、ホテルやマンションなど、室内外装品関連事業と共通するターゲット先への営業活動を効率的に進めてまいります。

減速機関連事業では、2024年度に譲受したサーボモータ事業を拡大させ、また、室内外装品関連事業の取引先を活用し、更なるシェア拡大を図ってまいります。

(%: 対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
2025年12月期通期	42,800百万円	3.4%	4,400百万円	0.9%	4,600百万円	5.1%	2,900百万円	3.5%

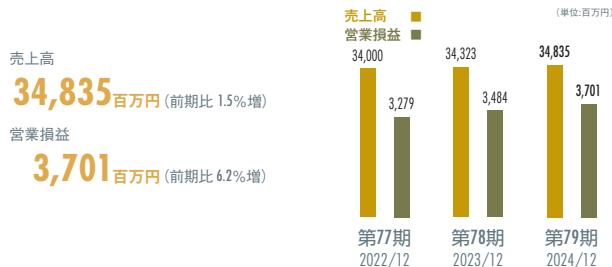
期末配当金について

当期の期末配当金は、1株につき32円とさせていただきます。これにより、1株当たりの年間配当金は46円(うち中間配当金14円)となる予定です。

次期におきましては、業績予想および配当の基本方針等を総合的に鑑み、1株当たり55円(中間配当金17円、期末配当金38円)を予定しております。

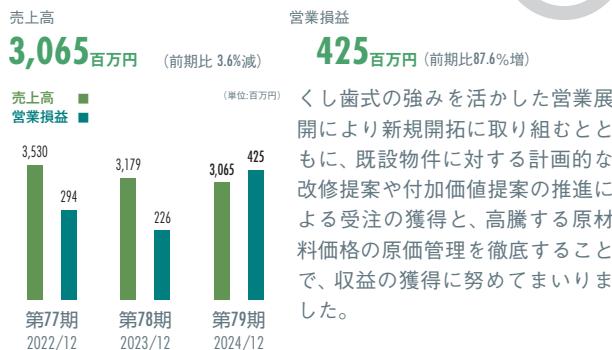
セグメント別概況

室内外装品関連事業

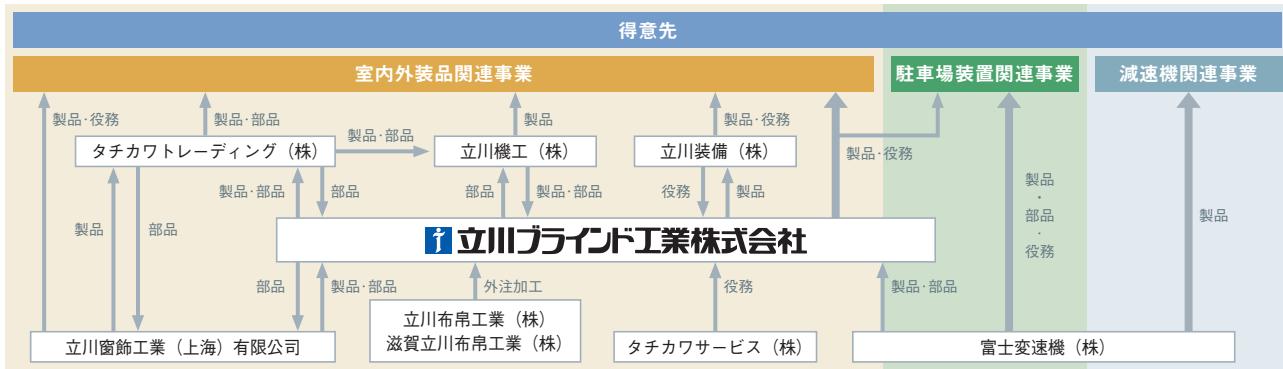
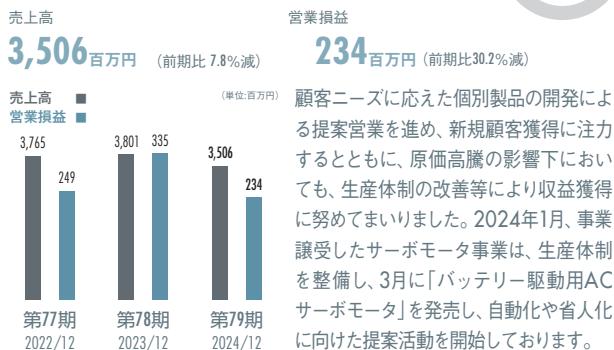


「安心・安全・快適・健康・環境」をキーワードに、多様化するニーズを的確に捉えた製品開発、新たな需要喚起による市場開拓、新製品の早期市場浸透を進めてまいりました。木製ブラインド「フォレティア」シリーズでは、環境配慮への注目が集まっていることを受け、国産木材を使用したスラット(羽根)や自然由来の塗料を使用した桐製スラット等を追加したほか、リモコンやスイッチで簡単に操作できる電動製品「ホームタコス」を新たにラインナップし、「バッテリー仕様」も拡充致しました。また、調光ができるファブリック製品の需要の高まりを受け、採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」を発売し、製品バリエーションを拡大させました。さらに、技術面においては技術研究棟を新築し、研究開発を強化しました。

駐車場装置関連事業

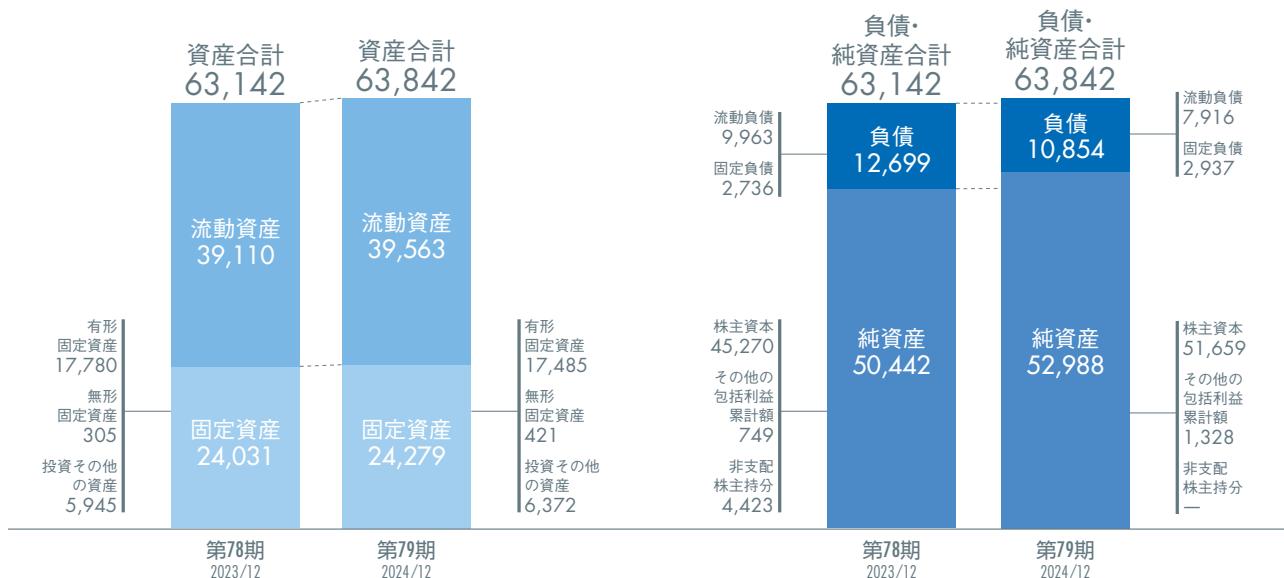


減速機関連事業

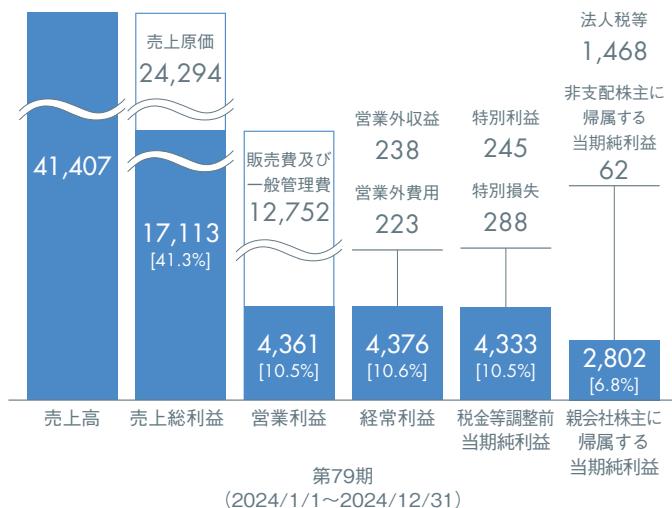


連結財務諸表 (要旨)

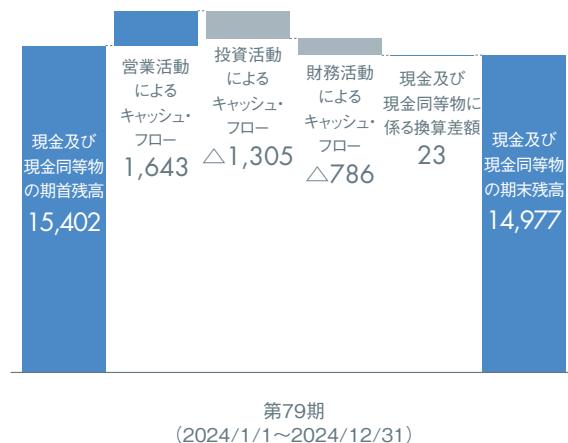
■ 連結貸借対照表 (単位:百万円)



■ 連結損益計算書 (単位:百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



タチカワブラインドグループの事業展開

当社グループ(連結会社)は、当社および連結子会社8社で構成され、建築物の開口部、とりわけ窓まわり製品を事業の核とする建築内装品の総合メーカーとして室内外装品関連事業、機械式立体駐車場を扱う駐車場装置関連事業、変速機・減速機の製造販売を行う減速機関連事業の3事業を展開しております。

室内外装品関連事業

ブラインドや間仕切り製品を通じて、住宅やオフィス、公共施設など様々なシーンにおいて、人にやさしい快適な空間づくりの提案を行っております。「安心・安全・快適・健康・環境」をキーワードとし、製品開発を行っております。



強み

- 時代のニーズに応じた、高機能・高付加価値な製品の提供
- 多品種・短納期のオーダー生産
- 地域に密着したきめ細かな事業展開

駐車場装置関連事業

くし歯式など、独自の技術をベースにパーキングシステムを開発し、都市開発事業から、ホテル、福祉施設、病院、高層集合住宅など、あらゆるニーズに対応しております。



強み

- 「くし歯式」による製品の高付加価値化
くし歯式は、車を乗せる「トレイ」が歯のような形状となっており、ハイスピードの入出庫や省電力(パレット式の1/2)、高耐震性が特長です。

減速機関連事業

産業機械の動力源を支える減速機を設計・製造し、産業分野から暮らしの分野まで幅広い分野で社会に貢献しております。

強み

- 「お客様の理想をカタチに」する、オーダーメイド製品の提案力・企画力
- 事業の安定性
幅広い分野へ供給しており、安定した収益基盤の構築に貢献しております。



タチカワブラインドグループ 統合報告書2024を公開

2024年6月、「タチカワブラインドグループ 統合報告書 2024」を当社ウェブサイトにて公開しました。

本報告書では、タチカワブラインドグループの事業および製品・サービスを通じた中長期的な企業価値向上に向けた価値創造ストーリーをお伝えするとともに、中期経営計画「タチカワビジョン2025～継続と進化～」やESG(環境・社会・ガバナンス)に関する重要課題解決に向けたサステナビリティの取り組みなどを紹介しています。

主な内容

1. タチカワブラインドグループとは

タチカワブラインドグループのパーパス・経営基本方針・ビジョン、大切にしている価値観、価値創造のあゆみ、事業概要等を紹介。

2. 価値創造ストーリー

トップメッセージをはじめ、価値創造プロセスとともにサステナビリティ基本経営やマテリアリティ(重要課題)解決のための対応策・目標等を掲載。

3. 戦略(中期経営計画)

中期経営計画の進捗状況や事業戦略の取組み、財務資本戦略・IR戦略を説明。

4. サステナビリティ(ESG)の取組み

環境・社会・ガバナンスへの主な取組みを紹介。

5. 会社データ

コーポレートガバナンス体制や財務・非財務データ、会社概要等を掲載。

タチカワブラインドグループは、今後も経営基本方針の一つである「建築物内外の生活環境の改善により、社会に貢献する。」を大切な価値観として、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にしながら、継続的な成長と持続可能な地球環境・社会の実現を目指してまいります。



「タチカワブラインドグループ 統合報告書2024」

https://www.blind.co.jp/_assets/img/company/sdgs/index/integrated_report2024.pdf

詳しくは
こちら



タチカワブラインドウェブサイト 企業情報「サステナビリティへの取組み」

<https://www.blind.co.jp/company/sdgs/>

詳しくは
こちら



中期経営計画「タチカワビジョン 2025 ～継続と進化～」達成に向けた取り組み

建築物内外の生活環境の改善により社会に貢献するという経営方針を継続しながら、「ものづくりとマーケティング」、「経営基盤の強化」、「サステナビリティへの取り組み」に注力し、持続可能な社会の発展に向け、企業価値の向上に取り組んでいます。

1 「安心・安全・快適」で健康や環境に配慮した快適な住空間の提供

木製ブラインド「フォレティアエグゼ」「フォレティア」は、細やかな光のコントロールができる機能に加え、天然木を使用することで心身ともに心地よい空間を演出できるブラインドです。

2024年5月、より安心・安全で環境に配慮した、国産のヒノキ・スギや自然塗料を使用したスラットを拡充しました。

また、電動化にも対応し、手動と同様のコンパクトな設計の「ホームタコス」を発売し、従来型の電源コード仕様に加え、本体にバッテリーを内蔵した「バッテリー仕様」を新発売しました。コンセントが近くなくても電動製品を設置することができ、さまざまなシーンでより快適な暮らしを実現します。



ホームタコス フォレティアエグゼ



製品本体にバッテリーを搭載した「バッテリー仕様」



2 「技術研究棟」を竣工 ～人と環境に優しい設備で先進的な開発環境を実現～

千葉県船橋市に技術研究棟を建設し、2024年10月より稼働を開始しました。技術研究棟では、建築物の省エネやウェルビーイングに貢献する製品の開発、技術力強化を推進するとともに、新技術や新素材、新製法を活用した研究開発を加速し、さらなる企業価値の向上につなげてまいります。

投資額：7.2億円

用途：新規技術開発・実証実験拠点

技術研究棟の特長

- 高度な研究・評価設備による製品検証
- 太陽光を利用した環境実証試験
- 省エネと快適性を両立した建物設計と、働きやすさを追求した空間づくり



技術研究棟



社内外のディスカッションの場として活用するほか、憩いの場として社員のウェルビーイングにも貢献



建物の空調・照明一括管理による省エネと快適性の両立



「BELS」最高ランクと「ZEB Ready」認証を取得*

*建築物省エネルギー性能表示制度 (Building-Housing Energy-efficiency Labeling System) の略称で、建築物の省エネルギー性能を表示する第三者認証制度

3 人材の確保と育成

キャリアロードマップの策定と研修の充実

キャリアロードマップを策定し、可視化することで、社員が安心感とビジョンを持って仕事に取り組める環境を構築するほか、新入社員研修や階層別研修、中途採用者研修に加え、新たに入社3年目研修や管理職を対象としたマネジメントに関する研修を実施するなど、対象者や研修内容の充実を図っています。

詳しくは
こちら



健康経営宣言の公開

健康経営宣言を公開し、サステナビリティ経営と連動させた当社の取組みを発信しています。また、2025年3月に「健康経営優良法人2025」(大規模法人部門)に認定されました。

4 個人投資家様向け会社説明会への参加

投資家様との対話の機会を充実するため、2024年9月、個人投資家様向けの会社説明会に参加し、当社グループの概要や取り組み、中期経営計画の進捗などをお伝えいたしました。会社説明会や決算説明会で貴重なご意見・ご感想を頂戴し、今後の当社グループ全体での企業価値向上及び株主還元の充実に努めてまいります。



最新のIR情報
はこちら



決算説明会の
書き起こしは
こちら



ログミーファイナンス

5 サーボモータ事業譲受による減速機関連事業の強化〔減速機関連事業〕

2024年1月に、株式会社東光高岳よりサーボモータ事業を譲受しました。

近年、生産・物流現場の自動化需要が旺盛であり、将来的な減速機事業拡大を目指し、既存事業とシナジー効果を見込んでいます。



6 富士変速機株式会社 完全子会社化

2024年10月28日、当社の連結子会社で名古屋証券取引所メイン市場に上場しておりました富士変速機株式会社との株式交換による完全子会社化を行いました。

タチカワブラインドグループ全体の企業価値の最大化を目指し、グループ最適となるような成長戦略に取り組んでまいります。

完全子会社化によるシナジー効果

完全子会社化による人材交流・協働の取組み強化

- 当社商流を活用した建材系・機械系卸への減速機拡販
- ホテル等の物件情報の早期共有による販促化・受注獲得

中期経営計画「タチカワビジョン 2025 ～継続と進化～」達成に向けた取り組み

業績目標の進捗

	2024年12月期 実績	2025年12月期 業績予想	中期経営計画 最終年度目標
売上高	414.1億円	428.0億円	445億円
室内外装品事業	348.4億円	359.8億円	371億円
減速機事業	35.1億円	37.5億円	41億円
駐車場事業	30.7億円	30.7億円	33億円
営業利益	43.6億円	44.0億円	44億円
経常利益	43.8億円	46.0億円	46億円
当期純利益	28.0億円	29.0億円	29億円

キャッシュアロケーション

- 2023年から2025年までの連結営業キャッシュイン120億円を原資に、株主還元と成長投資を強化
- 成長投資枠を59億円（当初46億円）、株主還元を40億円（当初28億円）に拡大

	最新投資計画 (2023-2025)	主な投資内容	2023-2025年 3ヶ年期間	総投資額
営業CF 120億円 以上	維持投資 21億円	・既存事業継続の為の必要投資		
	成長投資 59億円	・札幌製作所移転 ・成長製品群の生産体制整備 ・広島支店新設 ・技術研究棟新設 ・関東支店新設 ・新成形棟（立川機工） ・サーボモータ事業 譲受 ・事業領域拡大と アライアンス推進	13.1億円 2.7億円 4.7億円 7.2億円 0.9億円 3.3億円 2.0億円 10.0億円	25.5億円 40.0億円 5.5億円 7.2億円 2.1億円 5.8億円 2.0億円 (今後更なる 増加を検討)
	株主還元 40億円	・累進配当継続 ・機動的な自己株式の取得	40.0億円	今後も累進 配当継続

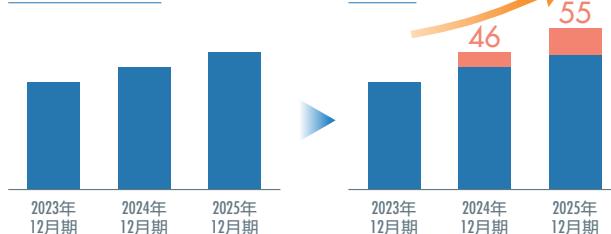
株主還元の強化

累進配当の継続

- 総還元性向50%以上の継続的な実現に向けて、株主還元を強化
- 累進配当方針の下、増配ペースを引上げ

中期経営計画公表時

直近計画



	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期
中期経営 計画	36円	41円	46円
配当性向	25.3%	27.6%	30.1%

	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期
直近計画	36円	46円	55円
配当性向	25.1%	31.0%	38.1%
総還元性向	55.3%	36.8%	—

企業価値向上に向けた取り組み

PBRの改善を当社の重要な経営課題の一つと認識し、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を進めています。

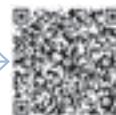
成長戦略・財務資本戦略（ROE向上）

- 主力事業の室内外装品関連事業のさらなる強化
- 現預金の戦略的な配分や保有資産の売却、株主還元の強化

IR戦略（PERの向上）

- 投資家との対話機会の拡充（決算説明会、IRミーティング）
- サステナビリティの取組み強化や非財務情報等の開示資料の充実（統合報告書）

統合報告書
2024



暮らしのあらゆるシーンへ人に優しい快適を。

家庭に、オフィスに、街の中に。

タチカワブラインドは、人に優しい快適な環境づくりをお手伝いする多彩な窓まわり・間仕切り製品をお届けいたします。すべてのお客さまの笑顔のために、安心して楽しんでいただける空間を提供してまいります。

当社は、ブラインドやロールスクリーン、間仕切りといったインテリア製品による光と空間の演出を通して、住宅やオフィス、公共施設などさまざまな空間へ快適さの輪を広げています。

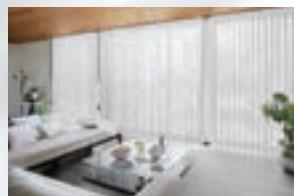
HOME

光を演出し、お部屋をコーディネート

リラックスでき、快適さを実感できる空間を追求



ヨコ型ブラインド
「パーフェクトシルキー」



調光タテ型ブラインド
「エアレ」

OFFICE

高度化するビジネス空間をもっと快適に

オフィスで働く人たちが仕事に専念できる環境づくりを提案



東京ミッドタウン八重洲
八重洲セントラルタワー

主な納入製品

- 電動ヨコ型ブラインド
「ローリー-ESSタコスII」
- 電動ロールスクリーン



読売テレビ 新社屋

主な納入製品

- 電動ヨコ型ブラインド
「ローリー-ESS半外装タコスII」
- 電動ロールスクリーン 他

PUBLIC

公共施設にふさわしい快適性を追求

ホテル、学校、病院など、公共施設への納入で確かな実績



教育・医療施設

ロールスクリーン
「ラルクシールド」



福祉施設

間仕切
「プレイス」

新製品のご紹介

2024年2月

新発売

調光タテ型ブラインド「エアレ」

タテ型ブラインドのスタイリッシュさとカーテンのやさしい雰囲気を併せ持ち、採光と眺望、出入りを自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド「エアレ」を新発売しました。

GOOD DESIGN



エアレ



採光時

全閉時

生地は1枚ずつ独立しているので、風を通し、生地の間から出入りすることもできます。

動画は
こちら



施工事例を
ご紹介



2024年10月

リニューアル

間仕切「プレイス」、「プレイス スウィング」

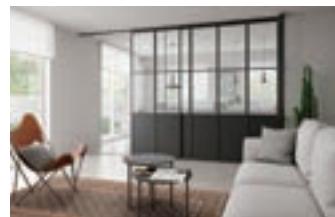
人気の間仕切「プレイス」、「プレイス スウィング」に新たなトレンドカラーを追加し、ラインナップを拡充しました。

トレンドのブラック色の建材・建具などに合わせやすいブラックのパネルカラーを追加し、住宅やオフィス空間などシーンを問わず、コーディネートしやすくなりました。

GOOD DESIGN



プレイス



プレイス スウィング

動画は
こちら



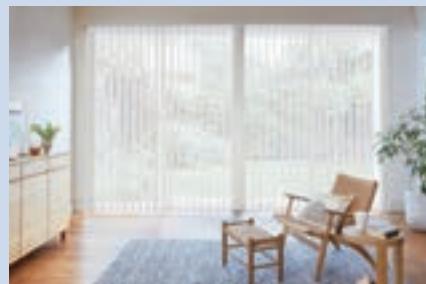
施工事例を
ご紹介



人気の調光ファブリック製品

2023年・2024年に新発売以降、需要が高まっている調光ロールスクリーン「ルミエ」や調光タテ型ブラインド「エアレ」。

採光したときの美しい透過光が魅力で、プライバシーを守りながら、やさしい光をお部屋に採り入れることができます。



エアレ

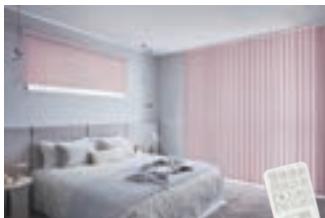


「安心・安全・快適」で健康や環境に配慮したウェルビーイングを実現する空間づくり

スマートインテリアシェード ホームタコス

リモコンやスイッチひとつで操作できる、便利な電動製品の「ホームタコス」は、製品ラインナップが豊富で、窓の大きさやお部屋の用途に合わせて、お選びいただけます。

窓まわり製品を「ホームタコス」の製品でコーディネートすることで、毎日の暮らしの安心・安全・快適をかなえます。



右: ホームタコス ラインドレープ
左: ホームタコス ラルクシールド



ホームタコス フォレティアエグゼ50

- シーンに合わせて選べる充実のラインナップ！
- スマホやリモコンスイッチで簡単、ラクラク操作！
- お部屋の省エネ性と快適性を両立！



詳しくは
こちら



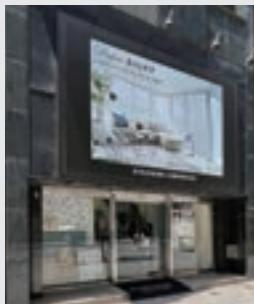
スマホ操作は距離の制限がなく、外出先からの操作も可能

ショールームのご案内

GINZA 銀座

タチカワブラインド銀座ショールームでは、お客様に満足いただけるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓まわりや間仕切製品のいろいろな可能性をお伝えしています。

「バーチャルショールーム銀座」では、銀座ショールームに展示している製品をWeb上でご覧いただけます。



〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土・日曜除く)

アクセス JR・銀座線新橋駅より徒歩5分/銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム・ディスプレイスペース一覧

- 銀座ショールーム
- 札幌ショールーム
- 仙台ショールーム
- さいたまショールーム
- 横浜ショールーム
- 名古屋ショールーム
- 大阪ショールーム
- 広島ショールーム
- 福岡ショールーム
- 新潟ディスプレイスペース
- 金沢ディスプレイスペース
- 上海ショールーム

詳しくは
こちら



会社の概要 (2025年3月28日現在)

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938年(昭和13年)5月
設立	1947年(昭和22年)10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-2)第5037号 建具工事業(般-2)第5037号 機械器具設置工事業(般-2)第5037号 建築工事業(特-2)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話番号	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数 (2024年12月31日現在)	連結1,315名 単体854名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ヨコ型ブラインド、タテ型ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区
立川機工株式会社 千葉県山武市	タチカワサービス株式会社 東京都港区
立川装備株式会社 東京都渋谷区	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区

■ 取締役および監査役

代表取締役社長	池崎久也
常務取締役	小野寿也
取締役	立川孟視
取締役	佐藤弘
取締役	田中久晶
社外取締役	加藤昌子
社外取締役	後藤英夫
常勤監査役	栗原斉
社外監査役	芹澤眞澄
社外監査役	藤次郎

■ 執行役員

執行役員	藤堂孝夫
執行役員	江波戸武信
執行役員	松田富生
執行役員	堀之内諭史
執行役員	木場久勝

■ 当社ネットワーク

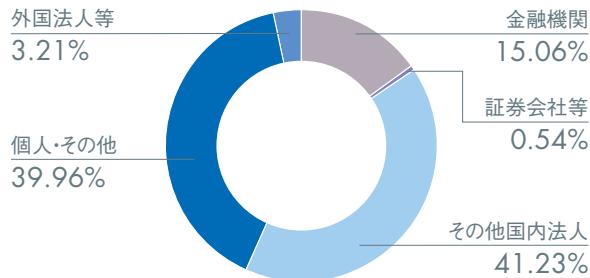


株式情報 (2024年12月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	11,127名

所有者別持株比率



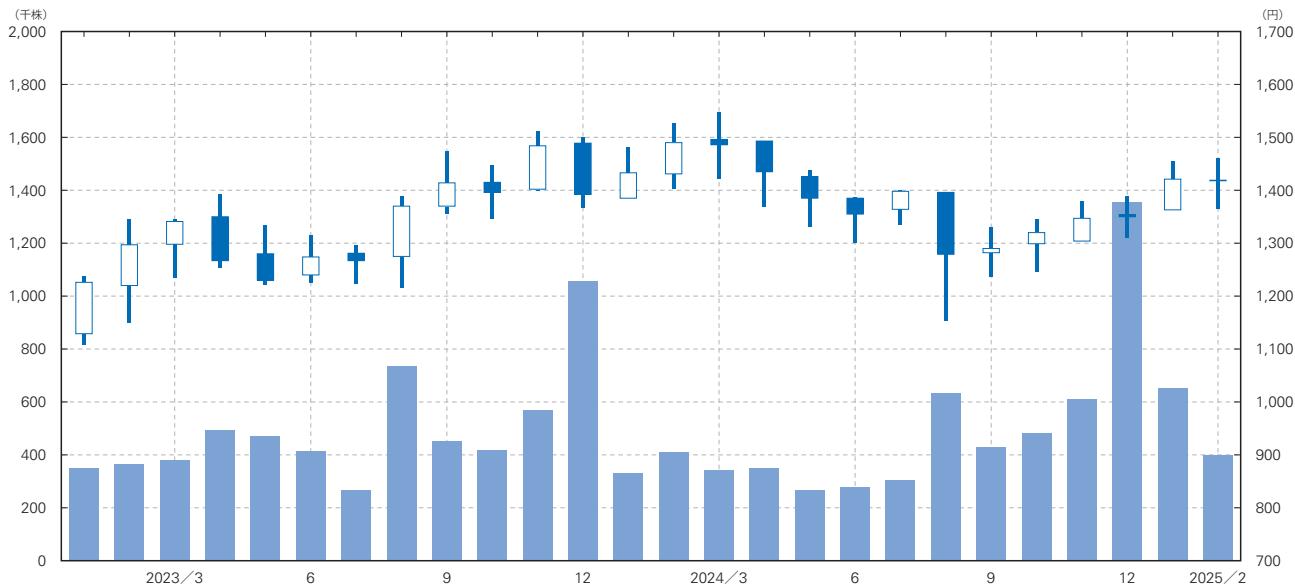
大株主および持株数(上位10名)

株主名	持株数(千株)	所有比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	20.48
タチカワブラインド取引先持株会	1,839	9.15
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,022	5.09
立川 光威	498	2.48
日本生命保険相互会社	369	1.84
株式会社りそな銀行	360	1.80
株式会社三菱UFJ銀行	352	1.75
タチカワ社員持株会	338	1.68
天馬株式会社	204	1.02

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。

(注) 2. 当社は自己株式661千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

株価および出来高の推移



インフォメーション

■ ホームページのご案内

当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。



<https://www.blind.co.jp/>



■ 株主優待のご案内

オリジナルクオカードの贈呈 (100株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日 (年1回)
保有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

保有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分	1,000円分
300株以上	500株未満	1,500円分	2,000円分
500株以上	1,000株未満	3,000円分	4,000円分
1,000株以上		4,000円分	5,000円分



[優待内容] クオカード (イメージ)



■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日 (期末配当) 6月30日 (中間配当)
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL https://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社/三菱UFJ信託銀行株式会社
単元株式数	100株

郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿
管理人

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座
管理機関

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス <https://www.smb.jp/Personal/agency/>

※2024年10月28日、立川ブラインド工業(株)と富士変速機(株)の株式交換以前より富士変速機株式の特別口座の株主さまは、特別口座管理機関が三菱UFJ信託銀行株式会社 (連絡先: 上記「株主名簿管理人」) となります。

登録情報(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株)証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関へお問い合わせ下さい。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社にて一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

立川ブラインド工業株式会社

〒108-8334 東京都港区三田三丁目1番12号

電話 (03) 5484-6140



この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。